

新延年秋





[illegible]

卷之七

十

卷之六

10

21/11/21

93

95

○揚代金直段附合印平日之定

新造附 金壹兩 新造附 金三分

不新造附 金三分 新造附 金三分

昼夜共 金三分 新造附 金貳分

夜半 金壹分 座敷持印 金貳分

新造附 金壹兩 座敷持印 金壹分

新造附 金三分 部屋持印 金貳分

新造附 金貳分 座敷持印 金壹分

新造附 金貳分 部屋持印 金壹分

一、大まなたるせ 印
一、中まなたるせ 印
一、小まなたるせ 印
む、三つのあつゝ、あ
家名の上ふあるし、金、

年中月次り、日

正月 松の内

三月 三日、四日

五月 五日、六日

七月 七日、十五日、十六日

八月 朔日

九月 九日

十月 廿日

蜀山阿房、三千人の揚結、始皇が半世の快樂、あて。邯鄲旅亭

新造附 金貳分 部屋持印 金壹分 十月廿日



蜀山阿房ふ三千人の揚結ハ始皇が半世の快樂みて邯鄲旅亭
み五十年の居續ハ蘆室が一時の栄花ふこそされば中華の娼妓り
傾國の容色あれども高尾薄雲の立引なく傾城の賢ある此
柳巷花街張と意氣地ハ本邦の姫氏國豊蘆原の中津國を
る吉原の仲之町五つの街一廓は縮めて壺中の別世界
根源情の味更ハ通ふ神代のむろろ今小替らぬ意哉
氣も浮もりの通ひ路ハ佳美婦を得んとおもひ稻負鳥
跡の文字ふ列す君達名寄それハ三鳥傳授の一箇これハ五町の
細見記枝折の冊をみつ布團閨房の諸分の深秘と口決ハ余
芝蘭の室ふ入る自ら其香を知りある

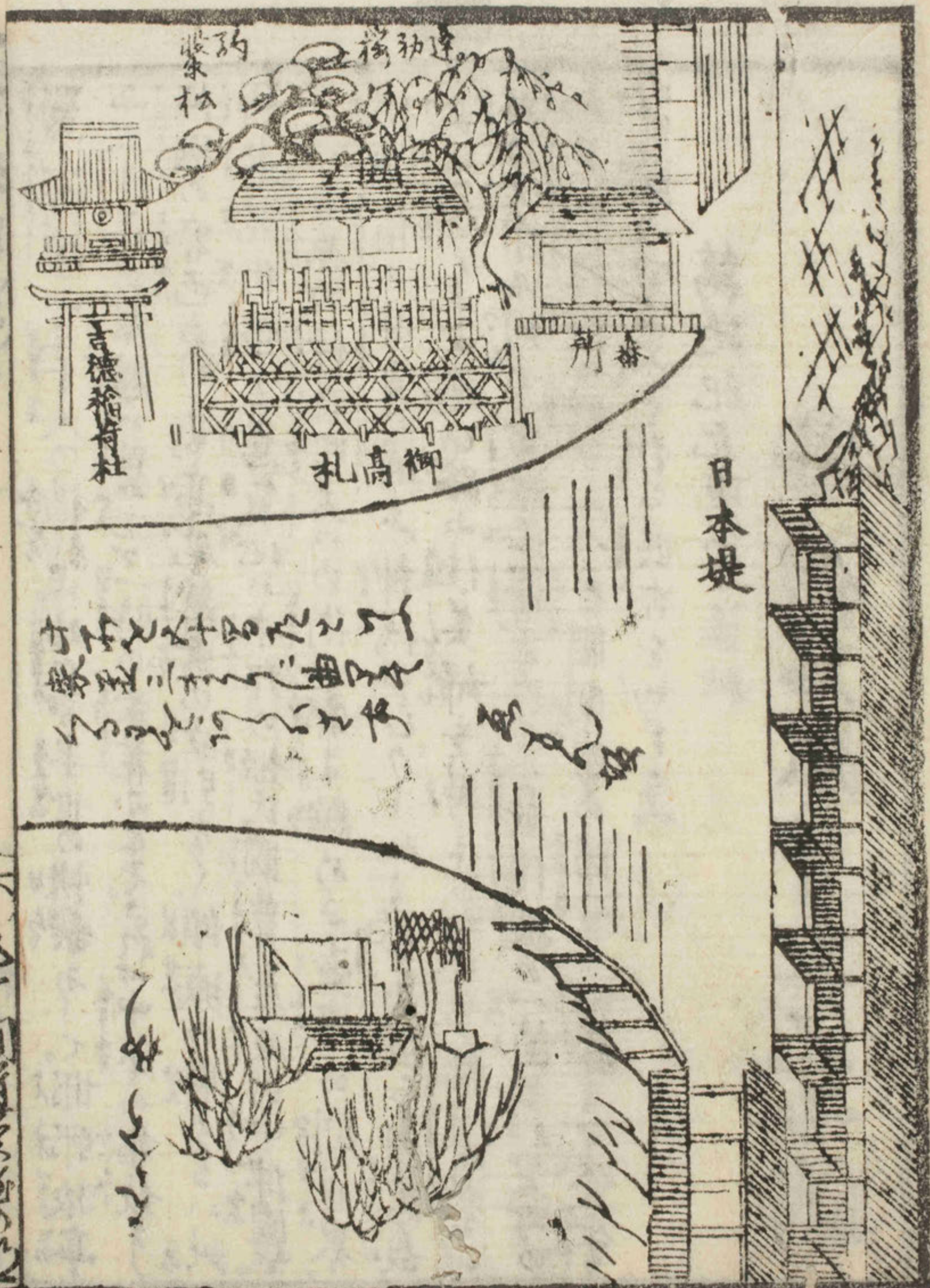
萬延紀元車申孟秋

假名垣魯日文記



卷之五
其
井

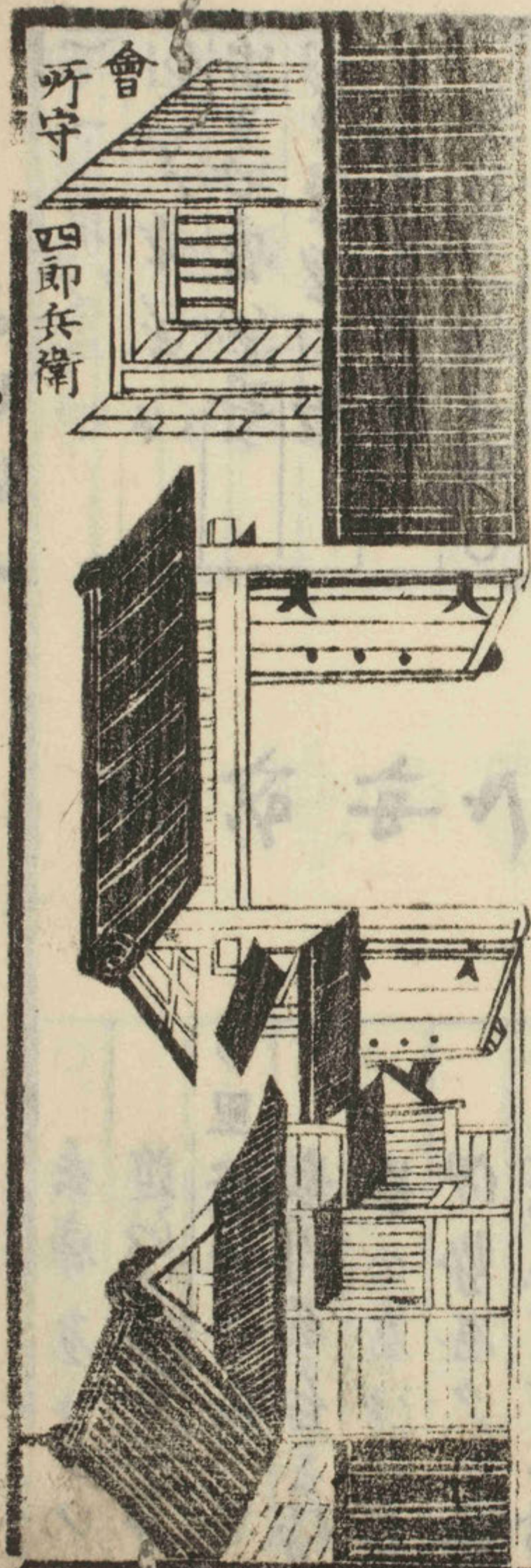
○ 寺
千回道
東
第
一



卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三
卷之三

廿旅人之井

平
 松
 文
 吉
 考
 登
 小
 人
 播
 磨
 登
 儀
 長
 清
 柳
 登
 重
 以
 第
 平
 間
 道
 東
 第
 北
 夢
 考
 法
 の
 子



會所

四郎兵衛

里谷年々

倉庫屋よの

道江屋才比

○里俗あし町入口

吉川屋右左衛

愚の屋津る

伊勢屋久左衛

芳屋吉左衛

越前屋右左

○江戸町二丁目入口

大の屋つ孫

あづまやま川

長門屋以海

森田屋か川

大井屋右左衛

山口屋右左衛

か、先崎屋右左衛

長崎屋右左衛

信濃屋右左衛

越前屋右左衛

○江戸町二丁目入口

油屋右左衛

若水屋右左衛

俵屋右左衛

尾張屋右左衛

井手屋右左衛

永樂屋右左衛

八

大井屋右左衛

八
松屋
新屋

松屋
新屋

七
松屋
新屋

松屋
新屋

大
松屋
新屋

松屋
新屋

松屋
新屋

大
松屋
新屋

松屋
新屋

松屋
新屋

小
松屋
新屋

松屋
新屋

松屋
新屋

大
松屋
新屋

松屋
新屋

松屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

森田屋
新屋

本村系に

三ノ一ノ

桐ノ

文ノ

○京町二丁目入

中ノ

大ノ

新ノ

山ノ

道ノ

比ノ

大ノ

金ノ

山ノ

山ノ

山ノ

命の丹

中尾屋とせ

山田屋とせ

大坂屋とせ

武蔵屋とせ

いづとせ

新村屋とせ

○京町二丁目合

○元膳

新田屋とせ

新田屋とせ

小松屋とせ

三島屋とせ

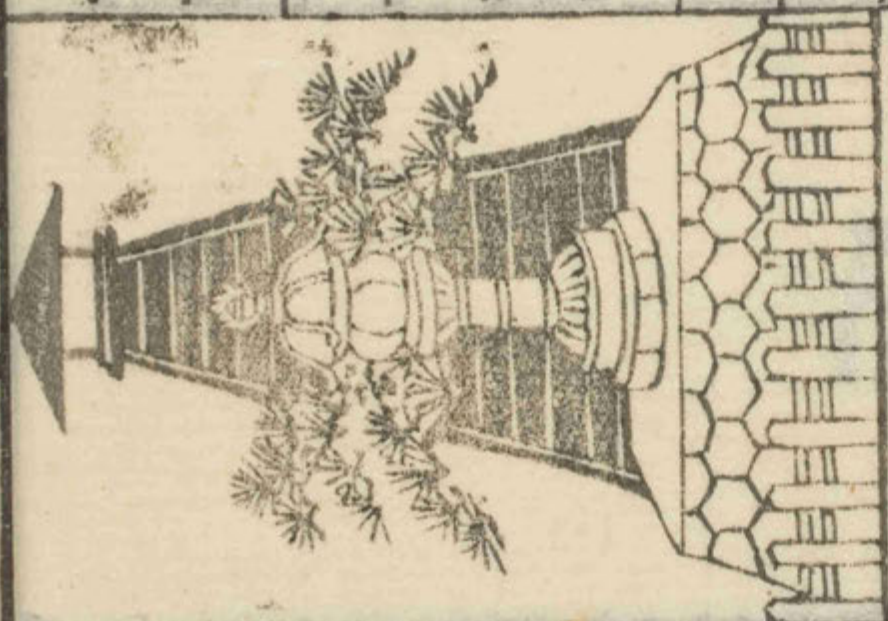
梅屋とせ

若松屋とせ

海老屋とせ

海老屋とせ

水常秋
道燈葉
瓦明山



生印卷一

[illegible]

勝若老翁高宮代小龜
浦春芝住糸芝菊此津錢
小清茂馬小龜
浦春芝住糸芝菊此津錢

七
琴王春勝若老去高宮代陳小龜此津錢小清茂馬
斷竹山里衣浦春艾住糸艾菊代春川衣春斷住里衣

學集卷之六

中國共產黨全國代表會議

地元

地元

張其成書



初國若勝千此於千王逢
風岡州山本糸石年越美

染接清直王か魚元ソ紅勝雅豊
 衣木春砂柴るお春鶴梅年尾

若草 春菊 初花 花若
 里 町 咲 里 松

1.

① 相模屋新郎

菊 豐菊春若賤此千為初小增小松喜若
の井花里人家花系本系瀬一花六江蟹松



川溪

津 根

藥效如神
 省費錢財
 專治百病
 萬應靈丹

くろく
おれそ
おやま
小やま
やうり
あこむ
このも
てりそ
どうぞ
ちんち
ふゆ
さくら
らめ
るや
きと
きよ
うめ
やりて
うち

● 相模屋新 郎

3 2 1 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99

新華日報

卷之四

川深

漢唐

紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松 紅梅若松

花梅政ふい清浪初重若重
花里浦の若崎の梅并竹短

茶螺

ふろ　　ちどり　あやめ　らうむ　ふろ　　やなぎ　つゆの　こめめ　つゆの　むすの　いうは　こよう　うづの　さよう　さくの

やうて
登る

馬場町

卷之四

五

卷之四

地元

ふりや

尾張屋五郎

卷五

若 龜 若 松 増 人
若 龜 若 松 増 人

東屋山房

松

助

東屋出成

うろ歌
花さきと
さくのみつるの井
松の并
うめのもり金司
番羽
うらめ

地元

以金

酒之類

九

千石元花さのめ
 以結咲玉若千の白と糸
 入真琴若銀泡佐
 年々さのめ山松登草逢榮年々衣衣露箕浦花美那亦月

This image shows a highly decorative and textured surface, likely a book cover or endpaper. The background is a repeating geometric pattern of interlocking triangles, creating a zigzag or 'W' shape. Overlaid on this pattern are large, stylized Chinese characters in a bold, blocky font. The characters are arranged in horizontal bands. In the bottom left corner, there is a small circular emblem containing a stylized figure or symbol.

地元

地元

和盛

和泉屋清次

方公遂

芳野のう 琴妻のう 弥生のう 若波のう 磯機のう

甲子庵喜久三郎

後援者
豊南志

五
豐
年
瑞
政
事
人
美
家

女家

川深

甲子臺

甲子塵苦久三郎

[illegible]

十

陽の浦之
 千代糸
 百琴の浦糸
 荒政の梅
 政の山草
 荒政の山
 花の山
 花の山

寶號

川深

[illegible]

浅妻
松井
中々
ちゅうの
ゆきもち
ちやうご
こより
そこの
えんじ
するト
小ぢ小
ぢやめ
きせの
まづの
だのよ、
らくさ
うあそ
金八
りて
きよ

采屋藤

大和屋 大和屋 采五郎

うさぎ

こころのこころ
こころのこころ
こころのこころ
こころのこころ

こころのこころ
こころのこころ
こころのこころ
こころのこころ

○長谷川庄之助

清く松春1花
免の春の人様里

こ小清の王重松
ち万川里の春松

松紅小松小川花
松梅松山樂春香

長谷川長
長谷川長
長谷川長
長谷川長

根津地元 川深 津根

ふじや

八重咲
弓猪
梅のう
松の
花の

婦多美屋より

小の

さや

紅小若小初南小
梅接那る梅糸

○つかさやう

小つ哥は春花
万山菊里人山

清人

金木屋より

うさぎ
うさぎ
うさぎ
うさぎ

紅梅
小石
金木
屋
根

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味



花初
香若
百春
浅初
味

地元 西 四 十 一 里

地元

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

兵庫屋

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

花初
香若
百春
浅初
味

子馬屋

若車線
人長
車線

日本
小
春
玉
子
馬
屋

子馬屋

金水
車

小
春
玉
子
馬
屋

元地

車根

元

鶴屋

初
花
若
竹
花
直
山
春
松

曹
花
若
山
春
松

つるよ

初
花
若
竹
花
直
山
春
松

尾張屋

春
日
の
川
花
若
山
春
松

子
馬
屋

子
馬
屋

加賀屋

十一

下

卷之五

[illegible]

五律五以
川川浪卷

三小
 金真
 山多
 山多

五五

大住 八重子 藤浪 花山 松白 松之 吉里 小比

巴厘德云

武藏屋吉兵衛

豐千豐金松溪紅去
春山浦山川苑梅山

まゝ

ふろ
ひさか
よきか
ちよと
まゐり
ちよと
うて
いま

杉屋

○ 杉戸屋敷土師

五
十

あり
とどろ
久の
わやめ
とんま
あり
より

新古今

十四

三河屋源兵衛

歌に花里

うろ

さめの

つるの

まろの

歌に松人
古今
三代春
清人
小菊
三よの
三ッ

やの
ての

大松屋

大松屋

江川
田川
若浪

うろ

うろ

さめの

まろの

やの

さめの



援木
小松
花の
せ川
若春
清浦
金山
かろ

大松屋

歌松
小松
花衣
清花
あし

あし
清花
花衣
あし

地元

地元

地元

根

こ
ま
の
う
ろ

小春若
援人松

小春若
援人松
小春若
援人松

大松屋

大松屋

三

三

得勝馬車

名菊
浪井



明倫彙編 家範典 卷一百一十五

卷之四

小書



卷之八

津根

地元

卷之四



初小哥里之江乃七
梅長山歌代西代田

政本堂

豐登 愛濟 己之 孝悌 小孝 小百 小代 代春

○來名屋乙

人寫松

①政本屢次郎

江口金山
川口金山

や
さ

三
十
三
三

うき
こころ
きやう
たう
こころ
きやう
たう

々々

花のうた

一四

へ
へ

う
う
う
う
う
う
う
う
う
う

花のうた

花のうた

花のうた

花のうた

花のうた

花のうた

花のうた

花のうた

○ 万字屋書代

安決郎

うふあ
さあ木
うひだ
あやど
つひし
まろじ
かきぢ
あのの

あや
やへ
とさ
とゆ

ありて
まいつ

卷之四

やう
もふ

うろ
やんま
さつめ
さつめ
やんと
つるま
うめま
あや
きん八
やりて
うら

お女

うろ
りむ
ちんち
やんま
みこ

卷十

۱۰۰
 ۱۰۱
 ۱۰۲
 ۱۰۳
 ۱۰۴
 ۱۰۵
 ۱۰۶
 ۱۰۷
 ۱۰۸
 ۱۰۹
 ۱۱۰
 ۱۱۱
 ۱۱۲
 ۱۱۳
 ۱۱۴
 ۱۱۵
 ۱۱۶
 ۱۱۷
 ۱۱۸
 ۱۱۹
 ۱۲۰
 ۱۲۱
 ۱۲۲
 ۱۲۳
 ۱۲۴
 ۱۲۵
 ۱۲۶
 ۱۲۷
 ۱۲۸
 ۱۲۹
 ۱۳۰
 ۱۳۱
 ۱۳۲
 ۱۳۳
 ۱۳۴
 ۱۳۵
 ۱۳۶
 ۱۳۷
 ۱۳۸
 ۱۳۹
 ۱۴۰
 ۱۴۱
 ۱۴۲
 ۱۴۳
 ۱۴۴
 ۱۴۵
 ۱۴۶
 ۱۴۷
 ۱۴۸
 ۱۴۹
 ۱۵۰
 ۱۵۱
 ۱۵۲
 ۱۵۳
 ۱۵۴
 ۱۵۵
 ۱۵۶
 ۱۵۷
 ۱۵۸
 ۱۵۹
 ۱۶۰
 ۱۶۱
 ۱۶۲
 ۱۶۳
 ۱۶۴
 ۱۶۵
 ۱۶۶
 ۱۶۷
 ۱۶۸
 ۱۶۹
 ۱۷۰
 ۱۷۱
 ۱۷۲
 ۱۷۳
 ۱۷۴
 ۱۷۵
 ۱۷۶
 ۱۷۷
 ۱۷۸
 ۱۷۹
 ۱۸۰
 ۱۸۱
 ۱۸۲
 ۱۸۳
 ۱۸۴
 ۱۸۵
 ۱۸۶
 ۱۸۷
 ۱۸۸
 ۱۸۹
 ۱۹۰
 ۱۹۱
 ۱۹۲
 ۱۹۳
 ۱۹۴
 ۱۹۵
 ۱۹۶
 ۱۹۷
 ۱۹۸
 ۱۹۹
 ۲۰۰
 ۲۰۱
 ۲۰۲
 ۲۰۳
 ۲۰۴
 ۲۰۵
 ۲۰۶
 ۲۰۷
 ۲۰۸
 ۲۰۹
 ۲۱۰
 ۲۱۱
 ۲۱۲
 ۲۱۳
 ۲۱۴
 ۲۱۵
 ۲۱۶
 ۲۱۷
 ۲۱۸
 ۲۱۹
 ۲۲۰
 ۲۲۱
 ۲۲۲
 ۲۲۳
 ۲۲۴
 ۲۲۵
 ۲۲۶
 ۲۲۷
 ۲۲۸
 ۲۲۹
 ۲۳۰
 ۲۳۱
 ۲۳۲
 ۲۳۳
 ۲۳۴
 ۲۳۵
 ۲۳۶
 ۲۳۷
 ۲۳۸
 ۲۳۹
 ۲۴۰
 ۲۴۱
 ۲۴۲
 ۲۴۳
 ۲۴۴
 ۲۴۵
 ۲۴۶
 ۲۴۷
 ۲۴۸
 ۲۴۹
 ۲۵۰
 ۲۵۱
 ۲۵۲
 ۲۵۳
 ۲۵۴
 ۲۵۵
 ۲۵۶
 ۲۵۷
 ۲۵۸
 ۲۵۹
 ۲۶۰
 ۲۶۱
 ۲۶۲
 ۲۶۳
 ۲۶۴
 ۲۶۵
 ۲۶۶
 ۲۶۷
 ۲۶۸
 ۲۶۹
 ۲۷۰
 ۲۷۱
 ۲۷۲
 ۲۷۳
 ۲۷۴
 ۲۷۵
 ۲۷۶
 ۲۷۷
 ۲۷۸
 ۲۷۹
 ۲۸۰
 ۲۸۱
 ۲۸۲
 ۲۸۳
 ۲۸۴
 ۲۸۵
 ۲۸۶
 ۲۸۷
 ۲۸۸
 ۲۸۹
 ۲۹۰
 ۲۹۱
 ۲۹۲
 ۲۹۳
 ۲۹۴
 ۲۹۵
 ۲۹۶
 ۲۹۷
 ۲۹۸
 ۲۹۹
 ۳۰۰
 ۳۰۱
 ۳۰۲
 ۳۰۳
 ۳۰۴
 ۳۰۵
 ۳۰۶
 ۳۰۷
 ۳۰۸
 ۳۰۹
 ۳۱۰
 ۳۱۱
 ۳۱۲
 ۳۱۳
 ۳۱۴
 ۳۱۵
 ۳۱۶
 ۳۱۷
 ۳۱۸
 ۳۱۹
 ۳۲۰
 ۳۲۱
 ۳۲۲
 ۳۲۳
 ۳۲۴
 ۳۲۵
 ۳۲۶
 ۳۲۷
 ۳۲۸
 ۳۲۹
 ۳۳۰
 ۳۳۱
 ۳۳۲
 ۳۳۳
 ۳۳۴
 ۳۳۵
 ۳۳۶
 ۳۳۷
 ۳۳۸
 ۳۳۹
 ۳۴۰
 ۳۴۱
 ۳۴۲
 ۳۴۳
 ۳۴۴
 ۳۴۵
 ۳۴۶
 ۳۴۷
 ۳۴۸
 ۳۴۹
 ۳۵۰
 ۳۵۱
 ۳۵۲
 ۳۵۳
 ۳۵۴
 ۳۵۵
 ۳۵۶
 ۳۵۷
 ۳۵۸
 ۳۵۹
 ۳۶۰
 ۳۶۱
 ۳۶۲
 ۳۶۳
 ۳۶۴
 ۳۶۵
 ۳۶۶
 ۳۶۷
 ۳۶۸
 ۳۶۹
 ۳۷۰
 ۳۷۱
 ۳۷۲
 ۳۷۳
 ۳۷۴
 ۳۷۵
 ۳۷۶
 ۳۷۷
 ۳۷۸
 ۳۷۹
 ۳۸۰
 ۳۸۱
 ۳۸۲
 ۳۸۳
 ۳۸۴
 ۳۸۵
 ۳۸۶
 ۳۸۷
 ۳۸۸
 ۳۸۹
 ۳۹۰
 ۳۹۱
 ۳۹۲
 ۳۹۳
 ۳۹۴
 ۳۹۵
 ۳۹۶
 ۳۹۷
 ۳۹۸
 ۳۹۹
 ۴۰۰
 ۴۰۱
 ۴۰۲
 ۴۰۳
 ۴۰۴
 ۴۰۵
 ۴۰۶
 ۴۰۷
 ۴۰۸
 ۴۰۹
 ۴۱۰
 ۴۱۱
 ۴۱۲
 ۴۱۳
 ۴۱۴
 ۴۱۵
 ۴۱۶
 ۴۱۷
 ۴۱۸
 ۴۱۹
 ۴۲۰
 ۴۲۱
 ۴۲۲
 ۴۲۳
 ۴۲۴
 ۴۲۵
 ۴۲۶
 ۴۲۷
 ۴۲۸
 ۴۲۹
 ۴۳۰
 ۴۳۱
 ۴۳۲
 ۴۳۳
 ۴۳۴
 ۴۳۵
 ۴۳۶
 ۴۳۷
 ۴۳۸
 ۴۳۹
 ۴۴۰
 ۴۴۱
 ۴۴۲
 ۴۴۳
 ۴۴۴
 ۴۴۵
 ۴۴۶
 ۴۴۷
 ۴۴۸
 ۴۴۹
 ۴۵۰
 ۴۵۱
 ۴۵۲
 ۴۵۳
 ۴۵۴
 ۴۵۵
 ۴۵۶
 ۴۵۷
 ۴۵۸
 ۴۵۹
 ۴۶۰
 ۴۶۱
 ۴۶۲
 ۴۶۳
 ۴۶۴
 ۴۶۵
 ۴۶۶
 ۴۶۷
 ۴۶۸
 ۴۶۹
 ۴۷۰
 ۴۷۱

松石花三
山

墨

此三
豐
生
梅
春

元豐

後漢

衣

七

六衣

大と

大甲

上

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

元

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

愛力

三

○長門唐虞

聖訓

地元

五五

大黒屋重五郎

相摸屋

○さかえや忠七

やうそ

五

あり

やうそ

...

謝安石

母于念の直

七廣志歌小初小生
浦川國生松の糸

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

22

卷之四

うあろ
つろろ
さろろ
ろろの
そろの
ゆろろ
ろろの
うあろ

22

乙
 丙
 丁
 戊
 己
 庚
 辛
 壬
 癸

新刊五經

8
2.4

Handwritten text (likely a signature or name) in a cursive script, possibly from a historical document.

卷之四

乙未初八日
大子呼龍樹校

小可小山雪
尊君記之



國電
 小

曾子思曰
 曾子思曰

地元

地元

地元

地元

之加
程

明石 菊 王 琴 小 糸 花 里

花哥王花若甲長眼
里川亭柳綠之玉以

かふく 泉山 衣 井

松鋌水屋米次郎

初松花拍御大
綠水香木松山

あつ
まふ
まふ
あふ
おせい

さん

あまのうみ

三

早車馬九街

風

九事賞小區金
重吹浪拔山

重

地元 卦 毒

仲麿の奥の室に梅の枝あり

寶貝米屋銀藏

松重梅千小小於
ぞう井元歳松子慶

三

うさ
ちん
しん
しん
しん

山田屋吉雲

卷之四

四十二卷



川深 地元 溪川

五代花

九
の
井

ふろ
こてふ
まめ
こまめ

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

山崎

津根

津根

津根

津根

津根

万屋

万屋伊之

林山

万屋

万屋



小林屋

津
宮山
山

三三三

代々
三三三

代々
三三三

三三三

新大決郎

新大決郎

津根 地元



小林屋
三郎

若小
三郎

三郎

清小
三郎

清水屋
三郎

花小
三郎

三郎

千代春

三郎

若小
三郎

三郎

○清水長家

子子
三郎

三郎

人本
三郎

三郎

三郎

三郎

三郎

五

萬七里春若并菊梅若離花於若初 東山溪
東麓北川風松并井并並菊系并竹梅竹溪山哥

相公

京師圖一四 元地

興屋 國本屋長共
 重里 花春 豊産 若辰
 小車 長橋 千代里 琴浦
 本花 凡村 長橋 千代里
 梅春 岡園 重里 花春
 岡園 重里 花春 豊産

福永屋勇次郎

324

今里唐雲寺、今里雲漢名
今里唐雲寺、今里雲漢名
今里唐雲寺、今里雲漢名

雲七八妻海雲雲七海絕
重
菊里吟名條名雀園浦藏花

雲七八事海雲雲七海絕
重
菊里咲糸篠糸窪園浦嶺花

蘇聯的偉大勝利

地元

川深

武藏



大德堂藥行

小松山莊書畫堂

武藏屋

てふ
てふ
てふ
てふ
てふ

卷之七

2174

[illegible]

附錄

神農氏之書曰：「天有八風，地有四時。」



金瓶梅詞話

津根

川深

鑄印

重刊

重刊食源錄

示賀
春
代
笑
あやめ
すまの
ちぢり
とぢり
あはれ
こころ
よしの
やふみ
ちぢり
えちの
あすを
あやめ
つる
こころ

予て
志

大和屋名取

五ノ

22 23 24 25

あまのこ

卷之四

卷之四

新嘉坡星洲日報

卷之四

地无

町井松

東坡志林

丁 葛 水 榭 鈴 梅 山 菊 棠

初登海宴喜來極

大和屋石之助

五十年來

うめめ
ほやめ
とをろ
すど
さす
やめ
とどろ
ふの
さす
さす
さす
うめめ

田井津

ふみち
うみち
きりひ
りりど
やうり
ふより
あやめ
きより
きこく
小まろ
まろど
きりや
ひで吉
品吉
やうに
たう

什屋清吉

本館

舞臺不唐草

三十九

川 深

影印

翠綠玉璽

東莞縣志

元統元年

[illegible]

十七

ノ
子

五

五十五

地元

●中海基屋芳吉

あゝ
まゝに
うゝの
あやめ
とやこ
さうり
やうり
あや
しあ吉
と吉
ありて
あゝ

卷之四

嚴禁私運鴉片

卷之四

川深

德懷人奔大奔

鐵樹長壽果

豐稷

あま
とくど
てら
さくら
まき
いね
うめ
やどり
おや
せい
きく
えんハ
ありて
まつ

七九

三十一

[illegible][illegible][illegible]

深川 津根 津根

炮屋

九屋采藏

トし
松島
多良波
栄山
少子
榎木
雪の如
丸の如

小松
多良波
赤松
九重
半代

[illegible]

卷之九

三

川深

ひまろ
成門
玉子
子安
子安

ちよ春
玉のあ
小てふ
小きる

うろ
まろ
とく
とぶ
りて
め

山

山

山

山

山



川深

津根

深

丸屋

丸屋

小

小

き

き

初

初

山

山

か

か

仲田屋

仲田屋

津

津

中

中

長

長

川

川

尾

尾

初

初

岡本

岡本

小

小

山

山

小

小

山

山

菊

菊

山陰縣志

改訂 三冊

素懷
小

二 水 石 子 之 養

五ノ入ノ代ノ春ノ樹ノ
三ノ樹ノ川ノ之ノ終

是乃女賊川野

入山
林
山

卷之四

小
子
井
子

山學

卷八

小ひまの井
物持の

萬全

小生
之藥

松尾登秩入辭

○三月長家

乙未年七月廿一日

影丸屋後助

武川

中
卷
第
一

玉のゝ小えん
小えん

丹後

2. 11. 1902

卷之五

5

卷之三

山學

五
五
五
五
五

千
五

卷之五
 五

○稻為長壽

名々
小松
仲春

蘇林山

卷之六

松山小梅木

地元

玉のふ小えん
小えん

小者 健

崇禎

よりの麓を
せ川をさ
金山と云ふ

蕭應舉

子母河 子母春
物とあ 小きく

上州卷五之所

金山之山仲間
峯浦松の井のく

之河登八百歲

千代春 玉の山

大武堂長錄

以古表今之理
村庵

柏谷長久齋

○歸毛歌

打撲傷七
米

○粉毛長藪

丹山小

新鑄元祐
永樂通寶

金剛山系卷末

新名氏

金部

川深

川海

○ 稿毛長家

小區 金山 麓山
小宮 田玉
大宮 大や 中 毒

新松清風文

あまの山
あまの山
あまの山
あまの山

松濤屋學以弄

小いととろろ
強州

田嶋登与八

下野登志

名山苑里溪滿
月松亭苑裏溪
柳庭中
五節

卷之四

河井田

花山花里溪浦
弓松亭花臺

拈毫出筆

藝者之部

六

1875

櫻川善孝

荻江三造

荻江千藏

富本新次都有中

櫻川兼次郎

都東作

荻江子代作岸泺才二

都權平

櫻川長次

清元采喜太夫
萱野文次郎

都
八

富本半平

花柳鳴助
宇治喜美太夫

田子七平

富本仲助

女執者之部

かめぬのいぬさうめんせだいちとなゆるせん
のぶ

[illegible]

なつとん
とそい
はかく
きる
やと
ふのち
ちふと
みぬ
この

てふやふとていふまふさふまふかふ

[illegible]

多ん ぶき せふ ゑん ぐけ せふ せふ あき せふ せふ せふ

え	ち	や	ず	め	さ	あ	ん	せ	い	ち	ふ	市	の	ま	こ	と	よ	う	ひ	う	ぬ	さ	せ
ふ	さ	よ	う	な	を	と	れ	も	れ	や	い	ま	え	と	れ	て	つ	こ	と	ふ	ち	や	せ
て	る	も	ろ	ま	ち	ま	ぬ	あ	ち	て	い	き	ん	そ	の	み	さ	比	と	ま	れ	あ	る
と	あ	や	え	り	と	る	の	ま	さ	あ	ひ	う	め	い	ろ	ぬ	い	む	で	だ	い	ま	生
ろ	と	い	の	で	よ	ま	て	つ	や	と	も	さ	く	い	ろ	め	り	の	せ	い	と	ぬ	ま
ま	ろ	ま	す	の	ち	と	せ	ひ	と	う	る	ま	つ	ぐ	ん	う	う	と	せ	ち	や	ま	こ
あ	く	こ	と	け	い	さ	ち	ら	い														

世話役

清元 清元 江里 太夫

土手茶屋之部

急羽屋かう 紀勢屋う免 大和屋うめ 松の尾屋表助
 米道屋おみ 大和屋うめ 尾張屋おさ

米進屋大和屋尾張屋云々

田町綱屋茶屋之部

近江屋長屋廣子代 和牛屋長吉屋 野田屋

東屋和牛屋長吉屋 川越屋いせ 越前屋安六郎

子代牛屋儀助 金伊勢屋作盛 龜河屋儀子 中屋大川

萬屋長吉 金子屋長吉 和牛屋長吉 九段文治

和牛屋いせ 富屋長吉 中伊勢屋長吉

尾花屋長吉 高柳屋長吉 和牛屋いせ 和牛屋長吉

九段四三郎 木村屋長吉 和牛屋いせ 金子屋長吉

金屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉 龜屋長吉

和牛屋長吉 龜屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉

和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉

和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉

和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉 和牛屋長吉

龜田屋重八 竹屋長玄 晴 大津屋忠藏 仁相屋萬藏

新川村屋源藏 町丸屋重藏 龜田屋重八

玉屋七川 中野屋繁松 綿屋金八 柳屋茂三 晴

山門屋重吉 大黒屋文次郎 花屋繁藏

中村金吉 晴 梅吉屋源八

山口屋也十 坊田屋金吉 金津屋源八

中野屋重松 いけ屋重忠 い 坊田屋金吉 金津屋源八

國三河屋重之 坊田屋金吉 金津屋源八

豐國屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

大田屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

佐藤屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

福屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

花井屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

鈴木屋重吉 坊田屋金吉 金津屋源八

珍木上座
長八尺八寸
富貴心木

小倉系
後野屋久吉
榮屋森田
上村屋出
大島屋三八郎
梅屋久吉

浦田屋長次郎
谷小林屋信七郎
上原屋文則
杉本屋金八郎

大村屋吉藤
西土江屋多吉
宇和島屋權三郎
桐澤屋源三郎

大槌屋長藤
田中屋豐吉
若柳屋吉吉

青柳屋中
小倉系
若柳屋吉吉

好田屋以內
清和泉屋孝七
福田屋茂吉
吉見屋新太郎

藤三河屋長太郎
森田屋清子
草屋長太郎
谷柏屋代次郎

家康福屋安太郎
中東屋加藤
林上屋吉吉
芥川屋吉吉

旗江屋孝吉
等河屋文藤
長傳屋中
大野屋一也

三浦屋重則
稻屋孝人
伊勢屋吉藤

巴屋源藤
丸井屋孝太郎
鍵屋松八郎
万屋吉吉

種田屋孝吉
柳屋中七
河勢屋長吉
梅本屋松藤

三ノ

三ノ

相州屋苗久寿 山崎屋辰吉 岡山屋孝典 長崎屋信吉

若三川屋大次郎 伊勢屋正吉 森田屋久平 湊屋守吉

新上總屋加川 田川屋為吉 米伊勢屋正八 三川屋次郎

大上総屋孫助 中村屋喜久 湊屋三兵衛

叶屋里人 米屋孝久 信濃屋榮吉

一力屋長吉 升屋市兵衛 山万屋太吉

千成屋文隆 三ノ子屋久 彦盛屋久

小林屋吉久 廣瀬屋榮吉 大東屋孝久 尾村屋万吉

伊勢屋佐助 徳松屋久 赤坂屋孝久 松島屋孝吉

吉くや清吉 大柳屋金吉 豊田屋金吉 新谷屋孝吉

吉野屋三吉 紀伊屋孝吉 長崎屋孝吉 平吉屋佐助

吉本屋孝代 菊屋新吉 房屋孝吉 大森屋孝吉

鬼村屋孝代 西川屋孝吉 松島屋孝吉

松島屋孝吉

龜村屋二 西川屋あけ

松中屋あけ

飯塚屋あけ 久食屋あけ

小川屋あけ

伊勢屋あけ 大和屋あけ

龍泉寺町茶屋之部

見竹屋あけ 上野屋あけ 日の出屋あけ

越前屋あけ

安濃屋あけ 中野屋あけ 伊勢屋あけ

越前屋あけ

吉川屋あけ 新野屋あけ 若菜屋あけ

新松屋あけ 中村屋あけ 伊勢屋あけ

松田屋あけ

入井屋あけ 大崎屋あけ 松屋あけ

川越屋あけ

近江屋あけ 武蔵屋あけ 中野屋あけ

尾張屋あけ

三谷屋あけ 鈴木屋あけ

大黒屋あけ

内田屋あけ

山谷堀船宿之部

近江屋吉左衛門 いせや若吉 清老屋初太郎 吉田屋惣次郎

忍上屋吉左衛門 大野屋初太郎 小橋屋佐助 和泉屋初吉

高松屋吉左衛門 ひさやとよ 松村屋辰太郎 龜田屋吉次郎

上松屋徳兵衛 伊豆屋鉄太郎 清柳屋清次郎 鈴木屋伴三郎

伊豆屋平兵衛 さくら屋い子 中村屋金次郎 吉田屋吉次郎

畠田屋佐吉 大とく屋とく 西村屋小八 二門屋吉次郎

仇屋吉八郎 井内屋多助の 善松屋米松 柏屋佐吉

新亀屋半兵衛 市川屋惣次郎 富屋屋八郎 井内屋吉次郎

紫屋孫助 大和屋惣次郎 矢満屋源吉 川口屋吉次郎

南中村屋久次郎 足立屋升吉

會所船持之部

會所為持之部

伏海為文第 大思為文第 河內為文第 大詩為文第
金屋為文第 川海為文第 竹屋為文第 長海為文第
今村為文第 遠海為文第 懼子為文第 張河為文第

玉屋山三郎藏板



110x
668
154
138

Handwritten text in a vertical column, likely a library or archival stamp, containing characters and numbers.

